血液寄生虫						担当部署			
寄生虫									
検査オーダー									
患者同意に関する要求事項			特記事項なし						
オーダリング手順 1		電子カルテ→指示①→検査→*2.分野別→血液学→							
2									
3									
4		4							
		5							
検査	に影響する臨床情	青報	特記事項なし						
検査	受付時間		8:15~16:00						
患者の事前準備事項			特記事項なし						
検体	採取の特別なタイ	′ミング	特記事項なし						
;	検体の種類	採耳	双管名 内容物 採取量 単位						
1	全血	1紫		EDTA-2K	2	mL			
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
検体	搬送条件		室温						
検体	受入不可基準		1) 採取容器違いの検体						
			2) 凝固検体						
			3) サンプリングできない検体						
保管	検体の保存期間		室温・当日中(追加検査については、検査室に要問合せ)						
検査結果・報告									
検査	室の所在地		病院棟 3 階 中央検査部						

測定時間			当日中							
生物学的基準範囲			(-)							
			EX 共通 CL1141:「臨床検査法提要 改訂第 35 版」							
臨床判断値			設定なし							
基準値							なし			
共通低值	共通高値	Ī	男性低値	男性高値	女	性低值	女性高値			
設定なし	設定なし		設定なし	設定なし	訟	定なし	設定なし			
パニック値	高値	設定なし								
	低値	設定	設定なし							
生理的変動要因			特記事項なし							
臨床的意義			マラリアの診断は末梢血塗抹標本のギムザ染色により行うのがゴールドスタンダードである.							
			ヒトに感染するマラリア原虫には、熱帯熱マラリア原虫、三日熱マラリア原虫、卵形マラリ							
			ア原虫, 四日熱マラリア原虫, ノウルズマラリア原虫(Plasmodium knowlesi 正式							
			和名なし)があるが、もっとも重要なのは熱帯熱マラリア原虫である.							
			EX 共通 CL1141:「臨床検査法提要 改訂第 35 版」1288-1295							

2 / 2 血液 14